

軽金属学会東北支部講演会
「ロケット・衛星を造る材料とは」

日 時：平成 28 年 7 月 22 日（金） 13:00～14:30

場 所：日本大学工学部 五十嵐ホール（7014）

（福島県郡山市田村町徳定中河原 1 番地 Tel：024-956-8700（藤原）

講演者：JAXA 宇宙科学研究所 教授 佐藤英一

概 要：世に「御輿に乗る人、担ぐ人、そのまた草鞋を作る人」なる言い方がある。JAXA 宇宙科学研究所に籍をおく材料屋という立場の私などは、御輿（科学衛星）に乗って観測する天文学者、御輿を担ぐシステム工学者、草鞋（打ち上げロケット）を作る構造屋ときた後の、草鞋のわらを叩いている、というようなことになろうか。

新しい、軽くて強い材料の開発が本来の材料屋の仕事であろうが、新材料の開発は非常に時間のかかるものであり、なかなか宇宙科学プロジェクトのスケジュールの中では難しい。一方で、ロケットや衛星等の宇宙機では材料をかなり特殊な条件で使うことが多い。したがって、宇宙機独自の条件での材料特性の評価が大切な仕事になってくる。

本講演では、宇宙研のロケットを題材に、その中で我々はどのように考えて材料を選択してきたかを紹介する。

聴講申込先：日本大学工学部材料強度物性研究室 教授 藤原雅美

E-mail:fujiwara@ge.ce.nihon-u.ac.jp

聴講申込締切：平成 28 年 7 月 16 日（土）